

GLS-HF インキシリーズ (ガラス用ハロゲンフリーインキ)

GLS-HF インキシリーズはガラス印刷に欠かせない印刷安定性、接着性、耐性がとても優れています。豊富なカラーバリエーションを揃えており、メタリックやパール、その他機能性インキへの展開も可能です。

用途	スマートフォン、タブレット等のガラス素材への加飾		
特徴	<ul style="list-style-type: none">・ ハロゲン(塩素 Cl、臭素 Br)化合物フリーです。・ 豊富なカラーバリエーションで、カラフルな印刷物が作成可能です。・ ガラスへの優れた接着性と各種耐性を持ち、幅広い応用が可能です。		
基材	ガラス板		
希釈	Z-705 溶剤(遅口) 希釈 3~10% ※ハロゲンの混入、硬化性、接着性、版上安定性、その他悪影響を及ぼす可能性があるので他の溶剤は使用しないで下さい。		
硬化剤・補強剤混合	GLS ガラス用補強剤 0.5% ※必ず添加して下さい。	ポットライフ 6 時間	
補助剤	SM-40 消泡剤 2%以内 (消泡、レベリングの向上用)		
推奨洗浄剤	スクリーン洗剤 L2		
メッシュ	T-200~300 メッシュ (T-250 のとき、印刷面積は墨:35~40m ² /kg、白:30~35m ² /kg)		
乾燥	160°C 30 分 ※十分な乾燥を行って下さい。	<u>重ね印刷</u> 各層 160°C 10 分 (タックフリー) 最終層 160°C 30 分	
設定色	HF000 メジウム HF001 ビクトリア HF169 紅 HF189 赤 HF239 青黄	HF249 青黄 HF399 藍 HF529 朱 HF589 牡丹 HF619 白	HF679 白 HF829 紫 HF919 墨 HF939NC 墨 HF979 墨 HF989 ピアノブラック

注意

- ・ ハロゲン化合物が混入する可能性がある為、指定溶剤、指定補強剤以外は使用できません。
- ・ スキーゴム、乳剤、資機材、被印刷体などにハロゲン化合物が含まれる可能性があるため、確認の上ご使用下さい。
- ・ 製品化前の確認：原反・工程・印刷・乾燥条件の違いにより接着性、耐性が変化する事があります。量産印刷前には必ず接着性や耐性を確認して下さい。
- ・ インキの品質安全期間：未開封で製造日より12か月

消防法表示

危険物第四類第三石油類、危険等級Ⅲ級

安全な取扱い

- ・ 皮膚や目を保護するために、安全手袋や保護眼鏡をご使用下さい。インキが皮膚に付着した場合は、石鹼などで十分に洗い流して下さい。また、目に入った場合は水(または微温水)で十分に洗眼した後、医師の診断を受けて下さい。
- ・ 使用後は、容器を完全に密閉し冷暗所に保管して下さい。
- ・ SDS を用意しております。本製品を取り扱う前に SDS をご請求頂き、ご理解の上使用者の責任においてお取り扱い下さい。

耐性

試験項目	試験条件	試験結果
接着性	JIS K 5600-5-6:ISO2409(クロスカット法)、1mm 幅で6×6、セロハンテープ剥離、剥離の無い事	0(剥離無し)
鉛筆硬度	JIS K 5600-5-4:ISO 15184(鉛筆法)、荷重 750g で塗膜が傷の付かない硬度	2H
耐熱性	80℃、1000H、塗膜の外観変化、原反からの剥がれの有無	異常無し
耐温水性	60℃温水、72 時間浸漬、塗膜の外観変化、原反からの剥がれの有無	異常無し
耐温湿性	60℃、95%RH 1000 時間、塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐沸騰水性	沸騰水 24 時間、塗膜の外観変化と剥離の有無	異常無し
耐摩擦性	学振型摩擦試験機、カナキン 3 号綿布、荷重 500g 1000 回での色落ちの有無	異常無し
促進耐候性	(キセノンランプ)ウエザオメータ 1000 時間 BP 温度 63+/-3℃ 降雨 18 分/120 分 変褪色、剥離の有無	異常無し
促進耐光性	(カーボンアーク)フェードメータ 600 時間 BP 温度 63+/-3℃ 変褪色、剥離の有無	異常無し

* 試験条件 【GLS-HF919 墨】 【GLS ガラス用補強剤 0.5%】 【Z-705 溶剤 10%】
【160℃ 30 分】 【T-250】 【原反：ガラス板】

* 上記耐性試験結果は、弊社における測定結果であり保証値ではありません。

* 本カタログに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

作成：2022.11.02